

もくじ

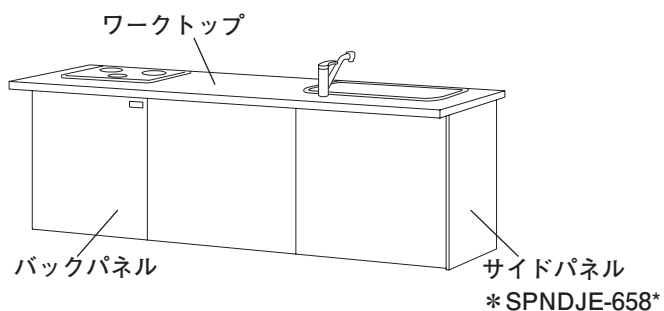
1. 各部の名称	
ワイドカウンター／アイランド (リビング側パネルタイプ)	2
ワイドカウンター／アイランド (リビング側収納タイプ)	2
ワイドカウンター／アイランド (コンロ前収納タイプ)	2
2. 安全上のご注意	2～3
3. 取付・設置上のお願い	3
4. 工具及び付属部品の確認	4
5. 取付・設置手順	
設置前の準備と確認	5
設置手順	6
(1) 電源取出し位置の確認	6
(2) キッチン本体キャビネットの固定	6
(3) キッチン本体のキャビネットどうしの連結	6
(4) サイドパネルの取付	6
(5) キッチン本体セット裏側パネル・キャビネットの取付・設置方法	7
(5) - 1 リビング側パネルタイプの取付	
①スライド収納 食洗機無し 調理キャビネット配管スペース有 Lタイプの場合	7～9
②スライド収納 食洗機無し 調理キャビネット配管スペース無し Lタイプの場合	9
③ノーマルタイプ 食洗機無し Lタイプの場合	10
④スライド収納 食洗機付き 調理キャビネット配管スペース有 Lタイプの場合	11
⑤ノーマルタイプ 食洗機付き Lタイプの場合	11
⑥スライド収納 食洗機付き 調理キャビネット配管スペース無し Lタイプの場合	12
(5) - 2 リビング側収納タイプの取付	
①スライド収納・ノーマルタイプ共通	13
(5) - 3 コンロ前収納タイプの取付	
①スライド収納 食洗機無し 調理キャビネット配管スペース有 Lタイプの場合	14
②スライド収納 食洗機無し 調理キャビネット配管スペース無し Lタイプの場合	14
③ノーマルタイプ 食洗機無し Lタイプの場合	15
④スライド収納 食洗機付き 調理キャビネット配管スペース有 Lタイプの場合	16
⑤ノーマルタイプ 食洗機付き Lタイプの場合	16
⑥スライド収納 食洗機付き 調理キャビネット配管スペース無し Lタイプの場合	17
(5) - 4 アイランド用サイドパネルの取付	18
(6) ガラスパーティションの取付	19～21
(7) コンセント付バックパネルの配線工事	21
(8) 扉の調整方法	21
6. 仕上げ	
(1) 清掃	22
7. 点検	
(1) 安全点検	22
8. 完了後の処置	
(1) 商品の養生について	23
(2) 取扱説明書の保管・引渡し方法	23
9. 残材処理	
(1) 梱包材その他残材の処置	23

取付・設置をされる方へのお願い

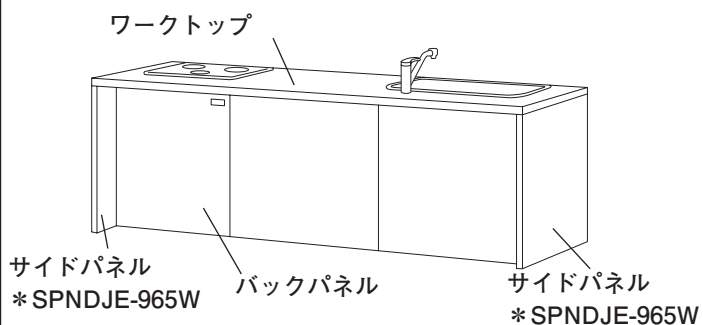
- 取付・設置をされる方の安全と使用者の安全確保のため、この取付・設置説明書をよくお読みになり、安全で正しい設置を行ってください。
- 本説明書はワイドカウンターの補足説明書です。その他のキャビネットはそれぞれに添付する取付・設置説明書をご覧ください、正しい設置を行ってください。
- この取付・設置説明書に記載されていない方法で設置され、それが原因で故障等を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。
- 設置完了後、各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。

1. 各部の名称

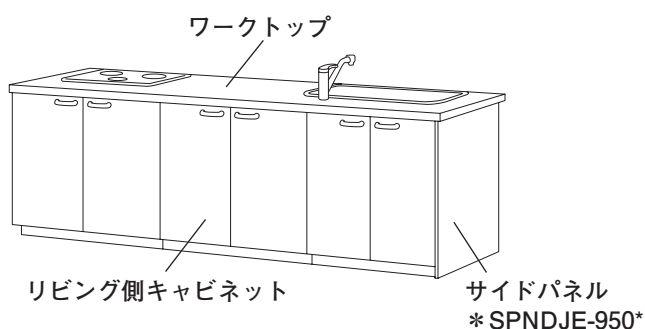
ワイドカウンター（リビング側パネルタイプ）



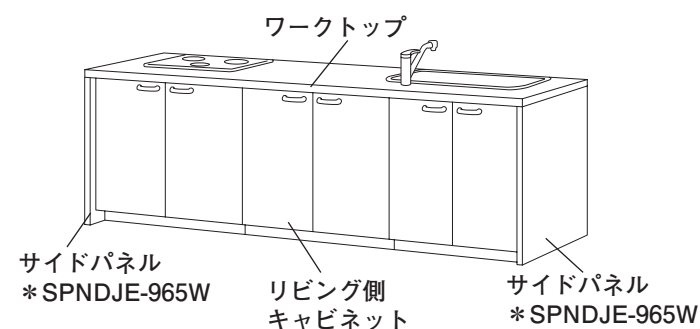
アイランド（リビング側パネルタイプ）



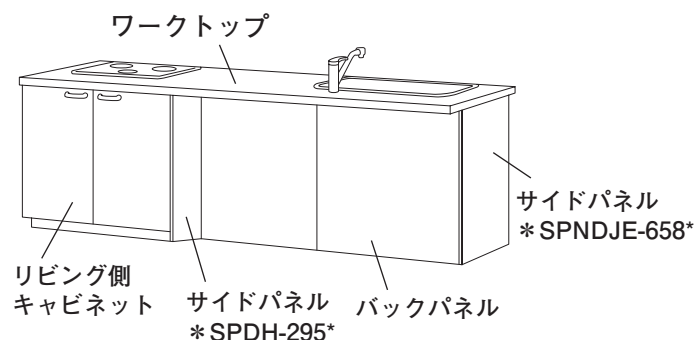
ワイドカウンター（リビング側収納タイプ）



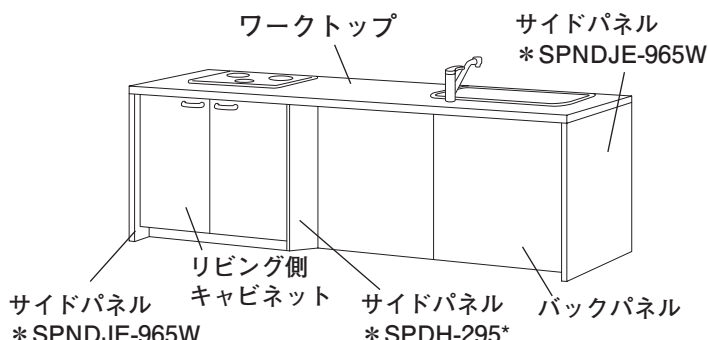
アイランド（リビング側収納タイプ）



ワイドカウンター（コンロ前収納タイプ）



アイランド（コンロ前収納タイプ）



2. 安全上のご注意

- 取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。
- 表示内容を無視して誤った設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。



注意

この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

- お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。



このような図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。



このような図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

2. 安全上のご注意（続き）

⚠ 警 告

製品固定ネジを空転するまで無理に締め込まない。



製品が倒れたり落下して、けがをするおそれがあります。

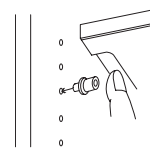
製品は、水平で平滑な床面・壁面にしっかりと固定する。



製品が倒れてけがをするおそれがあります。

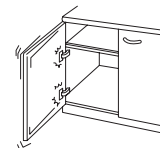
⚠ 注 意

棚板を設置するときは、棚受を隙間のないように根元まで確実に差し込む。



棚板がはずれ、収納物が落下して、けがをするおそれがあります。

取付・設置完了後は扉のがたつき、丁番のゆるみがないことを必ず確認する。



使用中に扉が落下して、けがをするおそれがあります。

取付・設置に使われる溶剤・その他薬品類は、それぞれの注意表示にしたがって、正しく使う。



誤った使い方をすると、人体に影響が出たり、使用部材の損傷や劣化の原因になります。

絶対に分解したり、修理・改造したりしない。



落下して、けがの原因になることがあります。

3. 取付・設置上のお願い

お 願 い

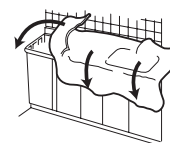
運搬中ぶつけないように注意してください。
また運搬は2人以上で行ってください。

製品および周辺設備が破損したり、傷がつき使用できなくなるおそれがあります。



取付・設置中はワークトップにおおいをし、製品を保護してください。

くぎやネジ類が落ちてきた場合、表面に傷がつくおそれがあります。



清掃時には台所用中性洗剤を使用してください。

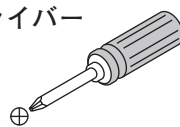
その他の洗剤及びベンジン・シンナー・ガソリン・みがき粉等の溶剤を使用すると、製品の変色、変質の原因になります。



4. 工具及び付属部品の確認

<取付・設置に必要な工具>

● プラスドライバー



● 充電ドライバー
(電気)



<付属部品>

● バックパネル取付部材、キャビネット及び
Lアングルには下記の部品が梱包されてい
ます。

不足品のないことをご確認ください。

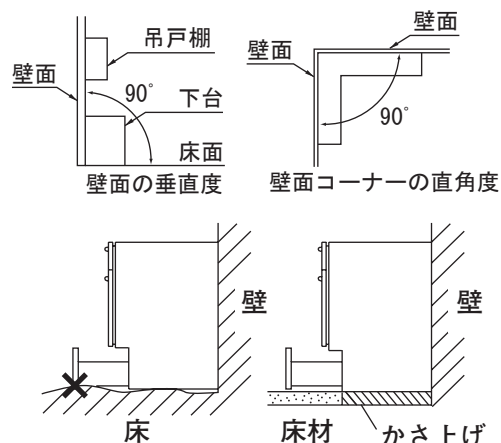
機種	No.	付属部品	数量(上段: 付属される数量、下段: 取付・設置に必要な数量)															
			リビング側パネルタイプ						リビング側収納タイプ						コンロ前収納タイプ			
			スライド収納		開き扉				スライド収納		開き扉				スライド収納		開き扉	
			食洗機無し 配管 スペース 有り	食洗機有り 配管 スペース 無し	食洗機無し 配管 スペース 有り	食洗機有り 配管 スペース 無し	食洗機 無し	食洗機 有り	食洗機無し 配管 スペース 有り	食洗機有り 配管 スペース 無し	食洗機無し 配管 スペース 有り	食洗機有り 配管 スペース 無し	食洗機 無し	食洗機 有り	食洗機無し 配管 スペース 有り	食洗機有り 配管 スペース 無し	食洗機 無し	食洗機 有り
バックパネル取付部材(BPKB01)	①	フレームパーツ (2個/セット)	6個 (6個)	6個 (6個)	6個 (6個)	6個 (6個)	6個 (4個)	6個 (6個)	-	-	-	-	-	-	4個 (4個)	4個 (4個)	4個 (4個)	4個 (4個)
	②	パネルパーツ (2個/セット)	6個 (6個)	6個 (6個)	6個 (6個)	6個 (6個)	6個 (4個)	6個 (6個)	-	-	-	-	-	-	4個 (4個)	4個 (4個)	4個 (4個)	4個 (4個)
	③	テツエルカナゲ 25×25 (2個/セット)	6個 (4個)	6個 (2個)	6個 (4個)	6個 (3個)	6個 (3個)	6個 (4個)	-	-	-	-	-	-	4個 (2個)	4個 (-)	4個 (2個)	4個 (1個)
	④	コマ(木)18×40-100 (2個/セット)	6個 (-)	6個 (2個)	6個 (-)	6個 (1個)	6個 (3個)	6個 (2個)	-	-	-	-	-	-	4個 (-)	4個 (2個)	4個 (-)	4個 (1個)
	⑤	固定用コマ(木)20×40-250 (2個/セット)	6個 (-)	6個 (-)	6個 (-)	6個 (-)	6個 (6個)	6個 (6個)	-	-	-	-	-	-	4個 (-)	4個 (-)	4個 (-)	4個 (-)
	⑥	スキマテープ (1本/セット)	3本 (2本)	3本 (2本)	3本 (2本)	3本 (2本)	3本 (1本)	3本 (2本)	-	-	-	-	-	-	2本 (2本)	2本 (2本)	2本 (2本)	2本 (2本)
	⑦	Φ3.5×12 サラタッピン(SUS) (8本/セット)	24本 (24本)	24本 (24本)	24本 (24本)	24本 (24本)	24本 (16本)	24本 (24本)	-	-	-	-	-	-	16本 (16本)	16本 (16本)	16本 (16本)	16本 (16本)
	⑧	Φ3.5×30 トラスタッピン(クロメート) (2本/セット)	6本 (2本)	6本 (4本)	6本 (2本)	6本 (3本)	6本 (3本)	6本 (2本)	-	-	-	-	-	-	4本 (4本)	4本 (4本)	4本 (4本)	4本 (3本)
	⑨	Φ3.5×13 トラスタッピン(クロメート) (8本/セット)	24本 (16本)	24本 (8本)	24本 (16本)	24本 (16本)	24本 (12本)	24本 (16本)	-	-	-	-	-	-	16本 (8本)	16本 (-)	16本 (8本)	16本 (4本)
	⑩	Φ3.5×32 サラモクネジ(クロメート) (6本/セット)	18本 (2本)	18本 (2本)	18本 (2本)	18本 (2本)	18本 (18本)	18本 (18本)	-	-	-	-	-	-	12本 (-)	12本 (-)	12本 (-)	12本 (8本)
リビング側 キャビネット	⑪	Φ3.8×28 コーススレッド (6本/台)	-	-	-	-	-	-	18本 (16本)	18本 (16本)	18本 (16本)	18本 (16本)	18本 (16本)	18本 (16本)	6本 (4本)	6本 (4本)	6本 (4本)	6本 (4本)
	⑫	連結ワッシャー (6個/台)	-	-	-	-	-	-	18個 (16個)	18個 (16個)	18個 (16個)	18個 (16個)	18個 (16個)	18個 (16個)	6個 (4個)	6個 (4個)	6個 (4個)	6個 (4個)
	⑬	化粧キャップ (6個/台)	-	-	-	-	-	-	18個 (16個)	18個 (16個)	18個 (16個)	18個 (16個)	18個 (16個)	18個 (16個)	6個 (4個)	6個 (4個)	6個 (4個)	6個 (4個)
ワークトップ	⑭	パネルジョイント平金具 (2個/台)	2個 (-)	2個 (-)	2個 (-)	2個 (-)	2個 (2個)	2個 (-)	2個 (-)	2個 (-)	2個 (-)	2個 (-)	2個 (-)	2個 (-)	2個 (-)	2個 (-)	2個 (2個)	2個 (-)
	⑮	壁固定金具	1個 (1個)	1個 (1個)	1個 (1個)	1個 (1個)	1個 (1個)	1個 (1個)	1個 (-)	1個 (-)	1個 (-)	1個 (-)	1個 (-)	1個 (-)	1個 (-)	1個 (-)	1個 (-)	1個 (-)
	⑯	Φ3.5×16 トラスタッピン(クロメート) (12本/台)	12本 (-)	12本 (-)	12本 (-)	12本 (-)	12本 (12本)	12本 (-)	12本 (-)	12本 (-)	12本 (-)	12本 (-)	12本 (-)	12本 (-)	12本 (-)	12本 (-)	12本 (12本)	12本 (-)
	⑰	コマ(木)t15×40-70 (2個/台)	2個 (-)	2個 (-)	2個 (2個)	2個 (2個)	2個 (-)	2個 (2個)	2個 (-)	2個 (-)	2個 (2個)	2個 (2個)	2個 (-)	2個 (2個)	2個 (-)	2個 (2個)	2個 (2個)	2個 (-)
	⑱	コマ(木)t15×40-100 (2個/台)	2個 (2個)	2個 (2個)	2個 (2個)	2個 (2個)	2個 (-)	2個 (-)	2個 (2個)	2個 (2個)	2個 (2個)	2個 (2個)	2個 (-)	2個 (-)	2個 (2個)	2個 (2個)	2個 (2個)	2個 (-)
	⑲	Φ3.5×25 サラタッピン(クロメート) (4本/台)	4本 (-)	4本 (-)	4本 (4本)	4本 (4本)	4本 (-)	4本 (4本)	4本 (-)	4本 (-)	4本 (4本)	4本 (4本)	4本 (-)	4本 (4本)	4本 (-)	4本 (4本)	4本 (4本)	4本 (4本)
Lアングル (BPKJ01)	⑳	Lアングル(L=2750) (1本/セット)	1本		1本		1本		-		-		1本		1本		1本	

5. 取付・設置手順

1. 設置前の準備と確認

(1) 床面・壁面の仕上げの確認及び強度確認

- 製品搬入前に床面を仕上げておいてください。
- 床面に対して壁面を垂直に仕上げてください。
- 壁面コーナー部は直角に仕上げてください。
- 床面は製品の荷重に耐えられ、水平で平滑に仕上げてください。
- フットスペース収納タイプは引き出しが床面近くにありますが、床面は水平で平滑に仕上げ、不陸には十分注意してください。また、キャビネット設置後に床仕上げを行なう場合は、あらかじめ床材の厚み分キャビネットをかさ上げして設置してください。
- 製品を設置する壁面には図に示す位置に固定できる補強桟が強固に固定されていることを確認してください。補強桟は腐れのないものを使用すること。



⚠ 注意

- 設置する床面の木クズ、ゴミは取り除く。

床面が水平でなかったり異物があると、扉の段違いを生ずるおそれがあります。



- 製品は、水平で平滑な床面壁面にしっかりと固定する。

製品が倒れて、けがをするおそれがあります。

また、扉の段違いや引出しの不ぞろいを生ずるおそれがあります。



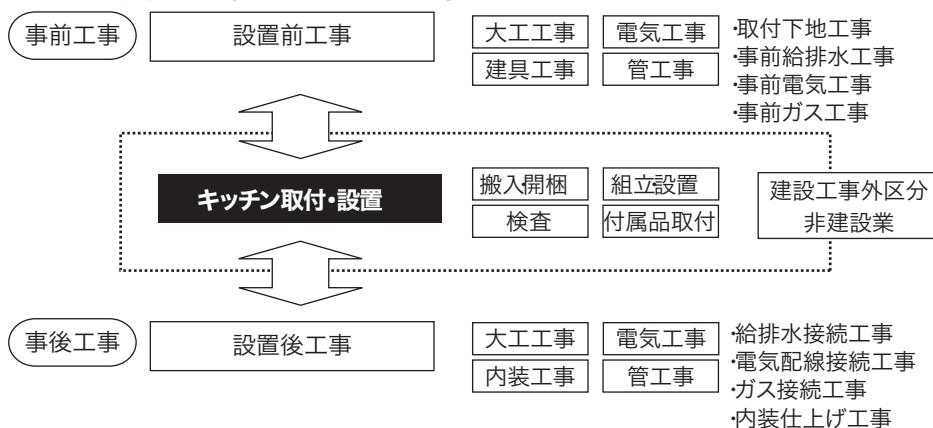
工事区分

⚠ 警告

- ◎本説明書は、システムキッチンの本体取付・設置と関連工事（建設工事）である大工工事、電気工事、ガス配管工事、管工事（給排水）、建具工事などと区別して説明しています。
- 建設工事は関連する法令・規定に従って、法的有資格者による工事が必要になります。
- 流通業者様（販売店様など）からの発注で下請けとして「本体の取付・設置」を行う場合は、建設工事部分と「システムキッチン本体取付・設置」を区別して行ってください。



■システムキッチンの取付・設置とユニット工事区分

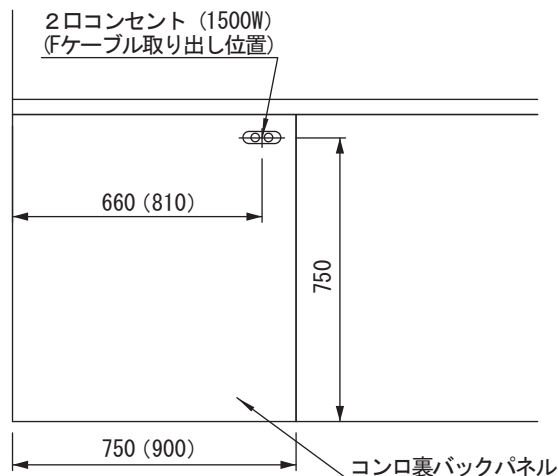


5. 取付・設置手順（続き）

2. 設置手順

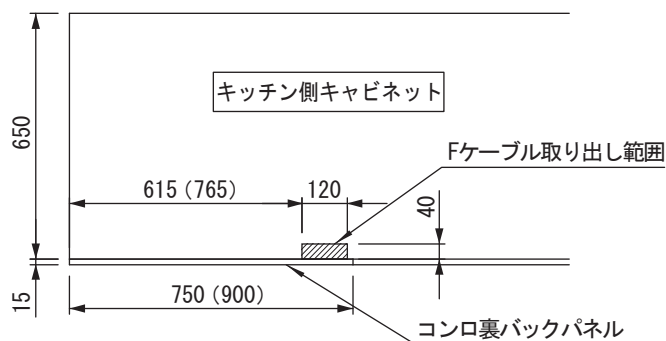
(1) 電源取り出し位置の確認

斜線部にFケーブル（芯線φ1.6～2.0）1本を取り出しておいてください。



※コンセント付のバックパネルは、配線スペースの都合上、シンクキャビネットと、背板裏配管スペースのない調理キャビネットには取り付けできません。

コンセントの位置

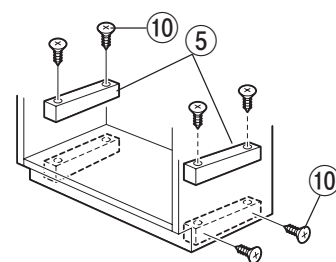


Fケーブル取り出し範囲

(2) キッチン本体キャビネットの固定

1) 開き扉タイプの場合

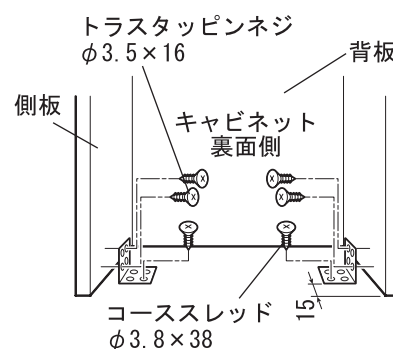
- 床に⑤固定用コマをキャビネット側板の内面に合う位置に⑩φ 3.5 × 32 サラモクネジで固定してください。
- オープン側のキャビネット側板から⑤に向かって⑩を打ち、キャビネットを固定してください。
[図-1 参照]
- キャビネット裏面側板にL金具を取付けて床面にネジ固定してください。[図-2 参照]
シンクキャビネットは配管カバーを外してL金具を取付けて床面にネジ固定してください。



[図-1]

2) スライド収納タイプの場合

[ベースキャビネットの取付・設置説明書を参照してください。]



[図-2]

(3) キッチン本体のキャビネットどうしの連結

[ベースキャビネットの取付・設置説明書を参照してください。]

(4) サイドパネルの取付

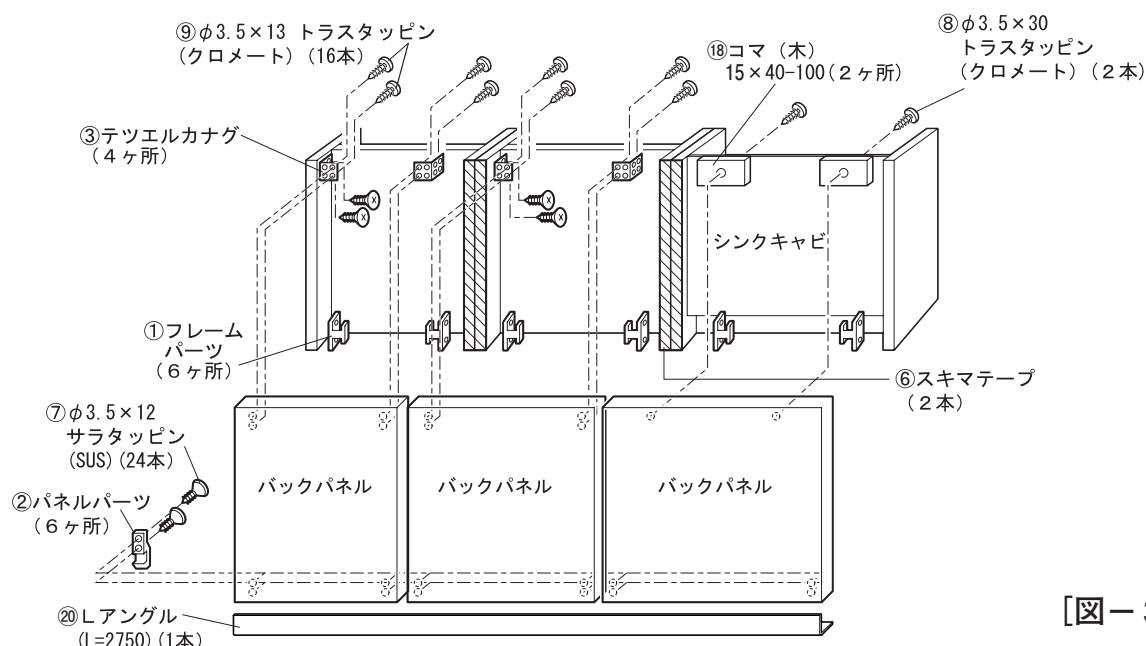
[サイドパネルの取付・設置説明書を参照してください。]

5. 取付・設置手順（続き）

(5) キッチン本体セット裏側のパネル・キャビネットの取付・設置方法

(5) - 1 リビング側パネルタイプの取付

①スライド収納 食洗機無し 調理キャビネット配管スペース有 Lタイプの場合



【図-3】

● ⑯ Lアングルをご使用の場合、①フレームパーツ、②パネルパーツの取付位置が異なりますのでご注意ください。

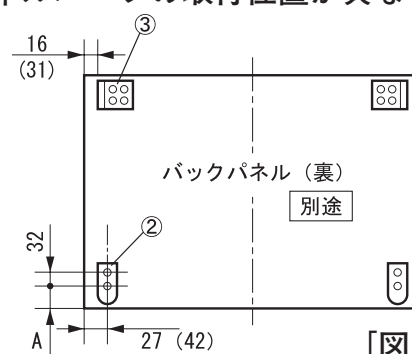
1) バックパネル間のスケを防止するため、バックパネルの継ぎ目に位置するキャビネット木口面に⑥スキマテープを貼付してください。
[図-3斜線部参照]

2) ②パネルパーツをバックパネル裏面に⑦φ3.5×12サラタッピンで固定してください。
[図-3、4参照]

⑯ Lアングル	A 寸法
未使用の場合	46
ご使用の場合	48

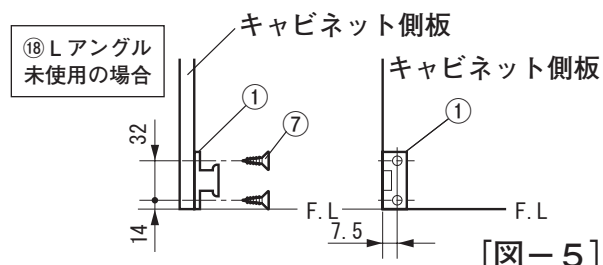
3) ③テツエルカナゲをバックパネル裏面に⑨φ3.5×13トラストタッピンで固定してください。
[図-3、4参照]

4) ①フレームパーツをキャビネット側板に⑦φ3.5×12サラタッピンで固定してください。
※固定する際は、①フレームパーツの向きに注意してください。
[図-3～6参照]

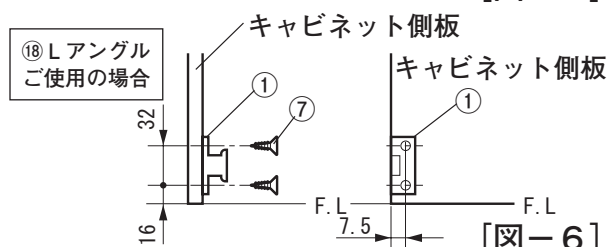


【図-4】

※ () 内は、シンクキャビネット及びコンロキャビネット（外側のみ）の場合の寸法を示します。②③取付位置は、バックパネルを一度キャビネットにあてて確認し、パネル間に隙間が無いようにしてください。



【図-5】



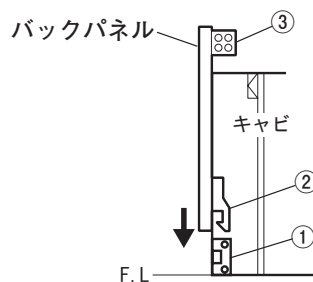
【図-6】

5. 取付・設置手順（続き）

- 5) バックパネルの下部の②パネルパーツをキャビネット側板の①フレームパーツにはめ込んでください。

[図-7参照]

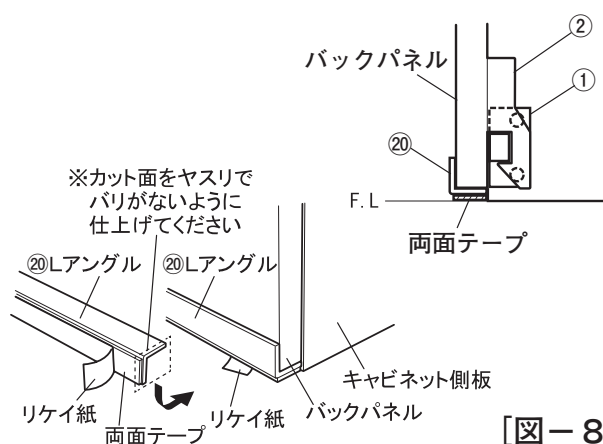
- 6) ②⑩ Lアングルをご使用の場合、②⑩ Lアングルをバックパネルの間口に合わせて金ノコなどでカットしてください。カットした後、カット面をヤスリでバリがないように仕上げてください。



[図-7]

- 7) ②⑩ Lアングルに貼り付けている両面テープの両端のリケイ紙を少し剥がし、バックパネルとF.L.との隙間に②⑩ Lアングルを差し込んでください。その後、両端よりリケイ紙をゆっくりはがし、②⑩ Lアングルを床面に押し付けて両面テープを床面に貼り付けてください。

[図-8参照]



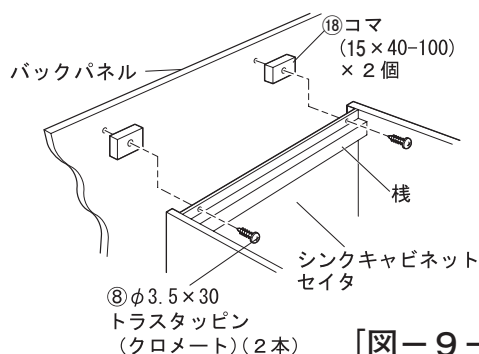
[図-8]

- 8) バックパネル上部の③テッセルカナグを使い⑨φ3.5×13トラスタッピンでキャビネット側板と固定してください。

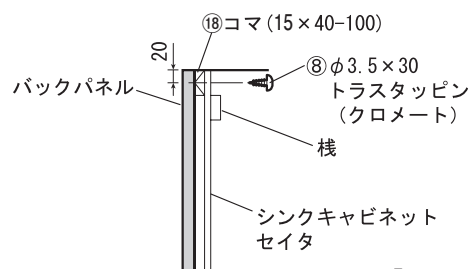
[図-7参照]

- 9) バックパネルとシンクキャビネットの間に、⑮コマ（木）15×40-100を2個挟み、シンクキャビネット内側より⑧φ3.5×30トラスタッピンでバックパネルを固定してください。（2ヶ所）

[図-9-①、②参照]



[図-9-①]



[図-9-②]

5. 取付・設置手順（続き）

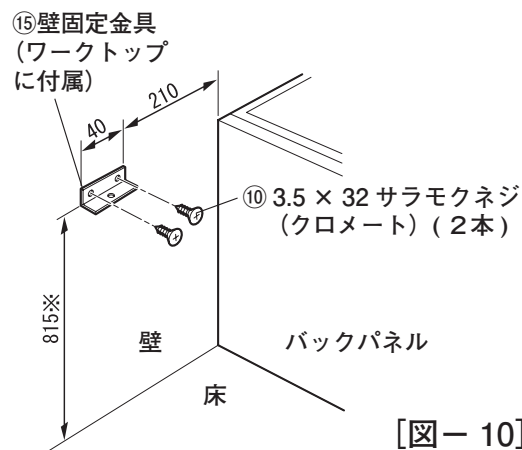
- 10) ⑮壁固定金具（ワークトップ付属）を図－10の壁位置に⑩φ3.5×32サラモクネジで固定してください。
[図－10 参照]

※ H850 時の取付高さとなります。
高さ特注時は、天板高さに合わせた高さに取付けてください。

⚠ 注 意

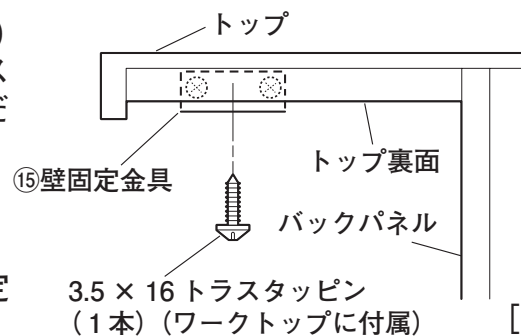
- 必ず壁面固定金具を使用してワークトップを壁面に固定する。

固定しない場合はワークトップの下がりや反りの原因になります。



[図－10]

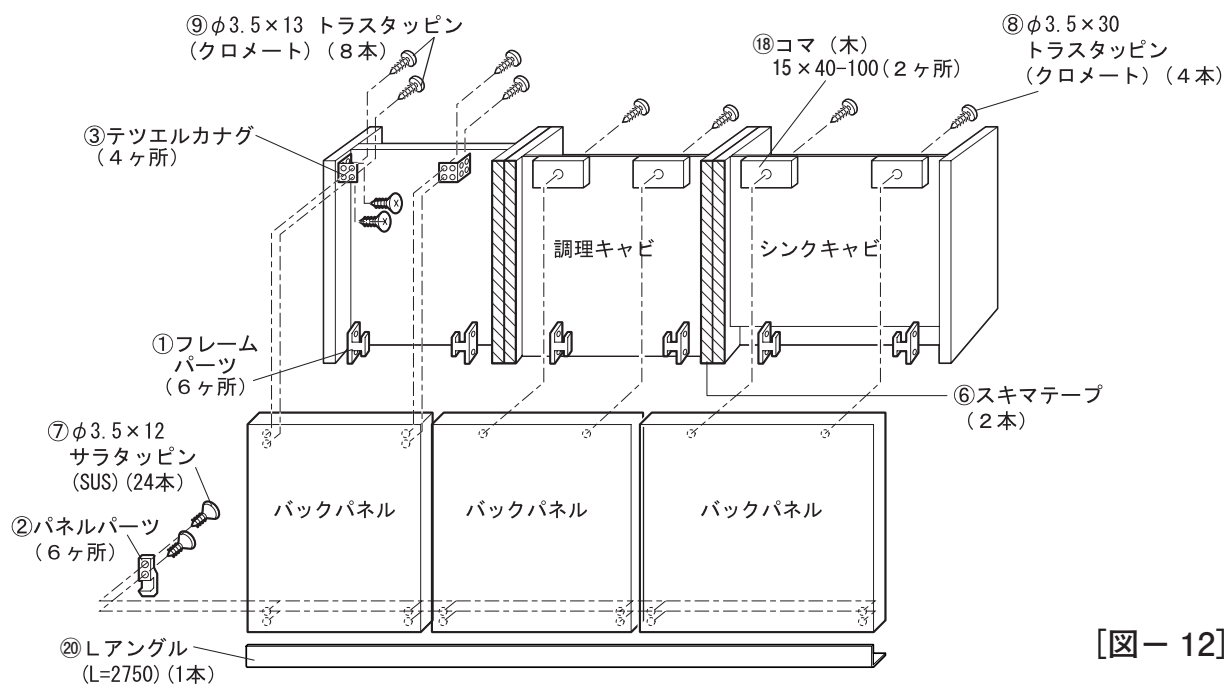
- 11) ワークトップを載せ、ワークトップ裏面と8)で取り付けた⑮壁固定金具をφ3.5×16トラスタッピン（ワークトップに付属）で固定してください。
[図－11 参照]



[図－11]

- 12) ワークトップとキッチンキャビネット本体を固定してください。

②スライド収納 食洗機無し 調理キャビネット配管スペース無し Lタイプの場合

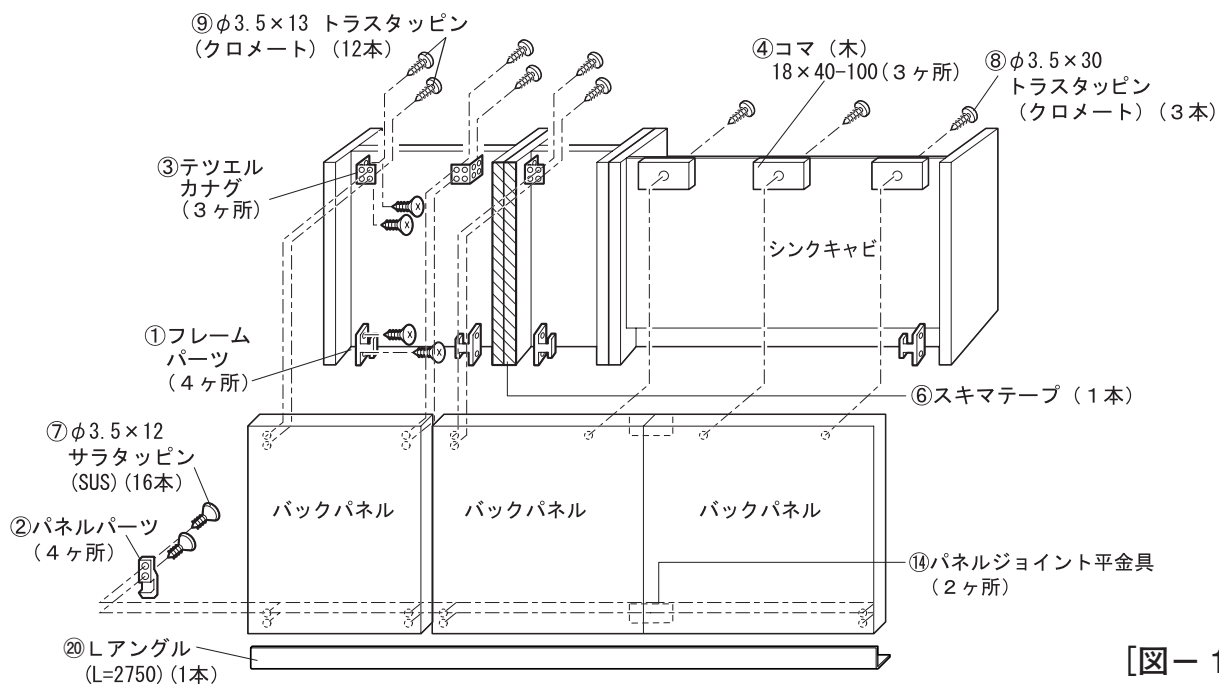


[図－12]

- 1) 図－12のレイアウトを参照し、P7～P9①スライド収納 食洗機無し 調理キャビネット配管スペース有 Lタイプの取付手順1)～12)に従って取付けてください。

5. 取付・設置手順（続き）

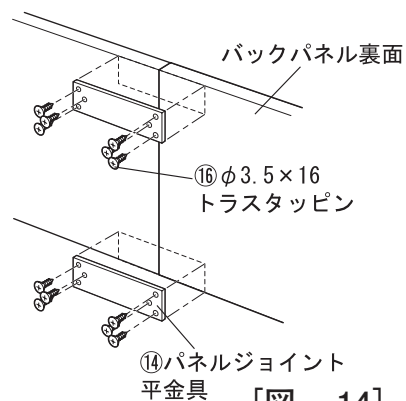
③ ノーマルタイプ 食洗機無し Lタイプの場合



[図- 13]

- 1) 事前にキッチン本体のシンクキャビネットおよび調理キャビネット裏面のバックパネルを横並びにし、専用ノーマルシンクキャビネットに付属の⑬φ3.5×16トラストッピンで⑭パネルジョイント平金具をバックパネルの裏面の上下端部に合わせて隙間の無いよう取付けてください。

[図- 14 参照]



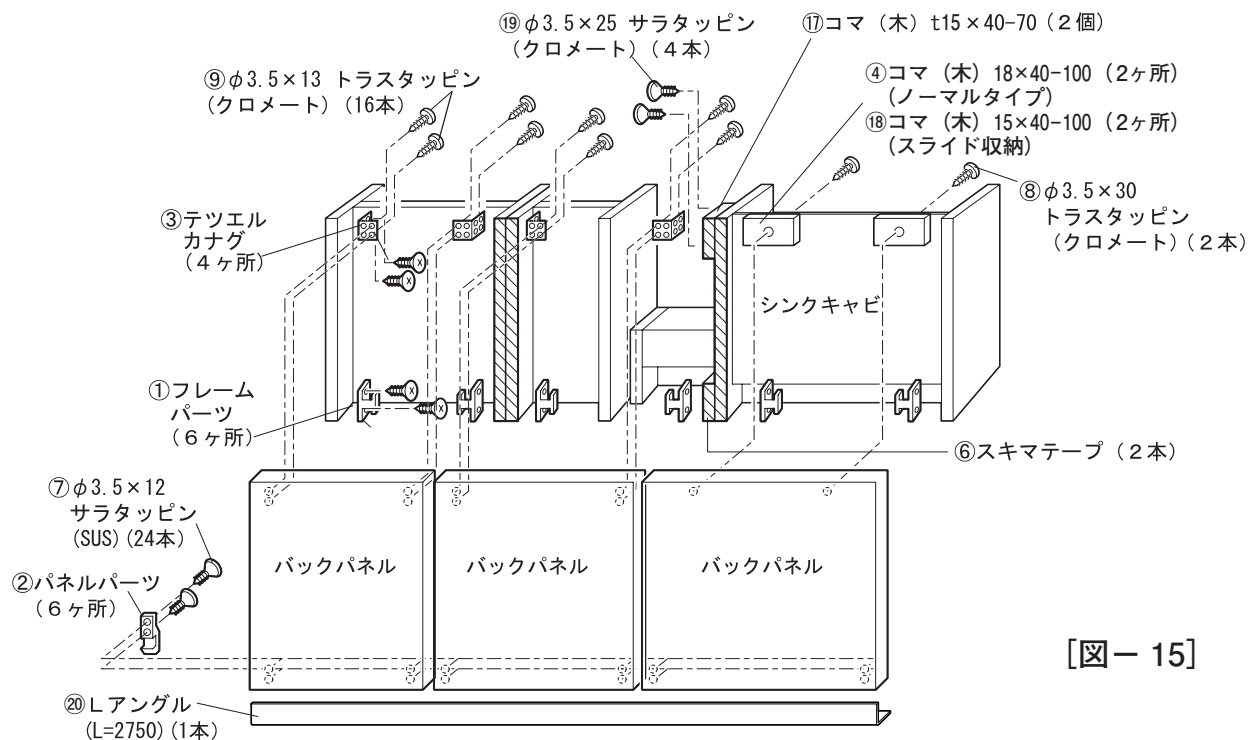
[図- 14]

- 2) 図- 13 のレイアウトを参照し、P7～P9①スライド収納 食洗機無し 調理キャビネット配管スペース無し Lタイプの取付手順1)～12)に従って取付けてください。

5. 取付・設置手順（続き）

④スライド収納 食洗機付き 調理キャビネット配管スペース有 Lタイプの場合

⑤ノーマルタイプ 食洗機付き Lタイプの場合

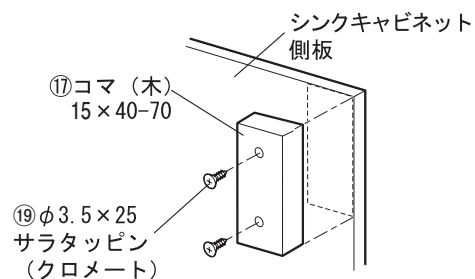


【図－15】

- 1) 食洗機下キャビネットに同梱の⑩φ 3.5×25 サラタッピンで⑪コマ(木) 15 × 40 – 70 をシンクキャビネット側板の上下端部に合わせて取付けてください。

【図－16 参照】

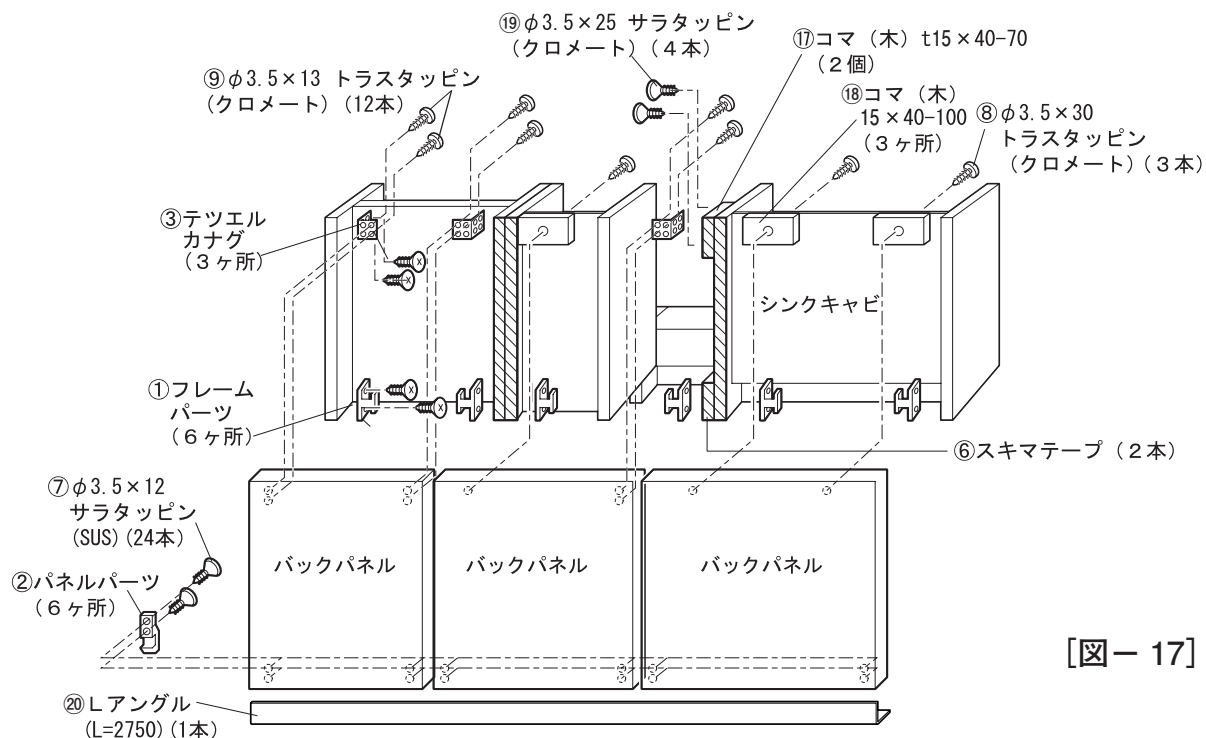
- 2) 図－15 のレイアウトを参照し、P7～P9①スライド収納 食洗機無し Lタイプの取付手順1) ～12) に従って取付けてください。



【図－16】

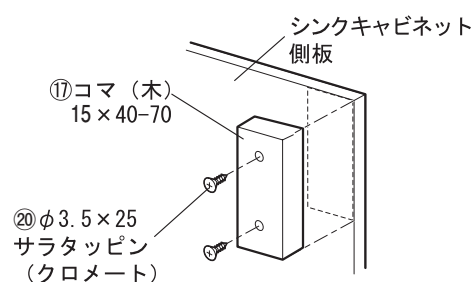
5. 取付・設置手順（続き）

⑥スライド収納 食洗機付き 調理キャビネット配管スペース無し Lタイプの場合



[図-17]

- 1) 図-17のレイアウトを参照し、P11④スライド収納 食洗機付き 調理キャビネット配管スペース有 Lタイプの取付手順1)～2)に従って取付けてください。

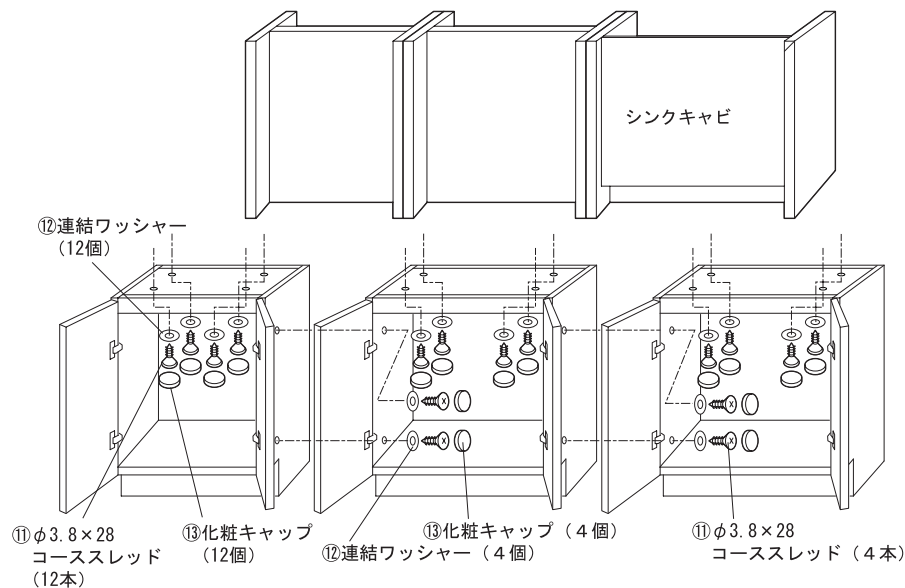


[図-18]

5. 取付・設置手順（続き）

（5）－2 リビング側収納タイプの取付

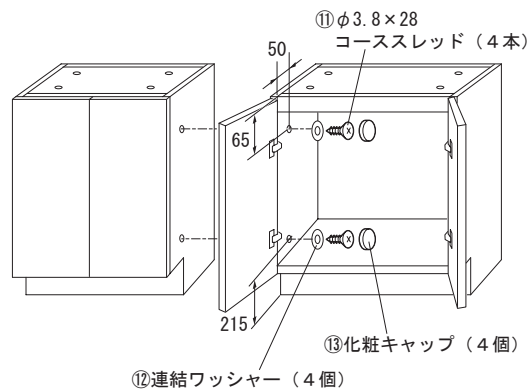
①スライド収納・ノーマルタイプ共通



【図－19】

- 1) リビング側キャビネットを所定の位置に並べ、側板に下穴を2ヶ所あけ、⑪φ3.8×28コーススレッドに⑫連結ワッシャーを通し隣のキャビネットと固定してください。固定後、⑫連結ワッシャーに⑬化粧キャップを取付けてください。

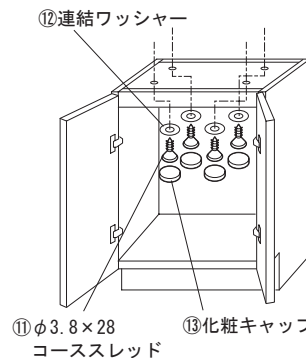
[図－20 参照]



【図－20】

- 2) リビング側キャビネットの天板のネジ穴より、ワークトップに向かって⑪φ3.8×28コーススレッドに⑫連結ワッシャーを通して固定してください。固定後、⑫連結ワッシャーに⑬化粧キャップを取付けてください。

[図－21 参照]

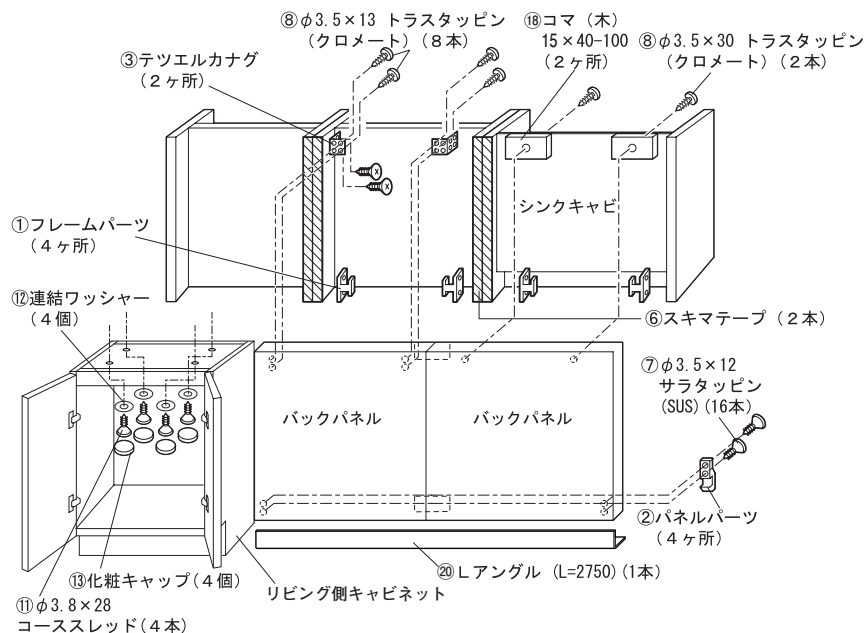


【図－21】

5. 取付・設置手順（続き）

（5）－3 コンロ前収納タイプの取付

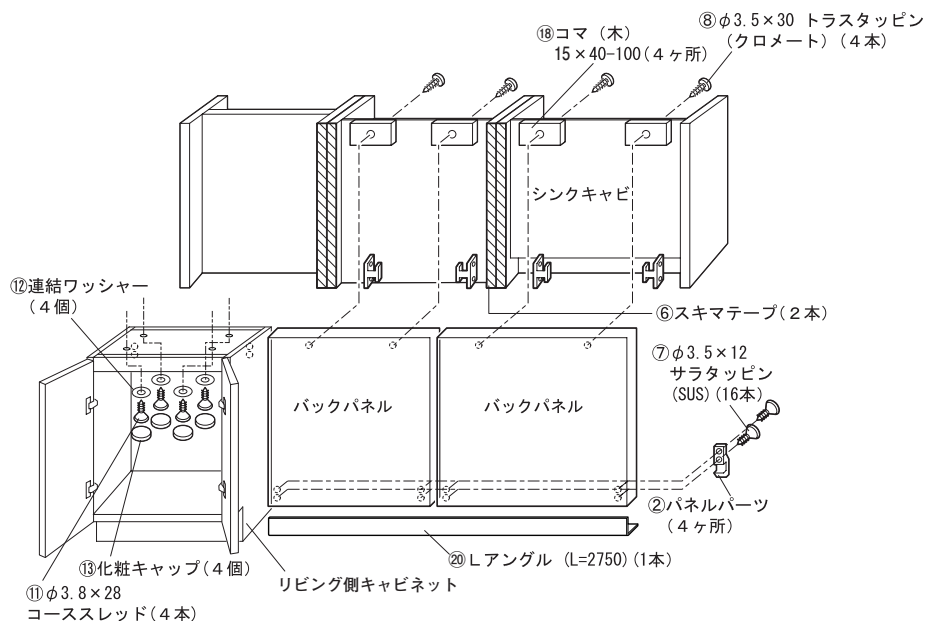
① スライド収納 食洗機無し 調理キャビネット配管スペース有 Lタイプの場合



〔図－22〕

- 1) 図－22のレイアウトを参照し、P7～P9（5）－1リビング側パネルタイプの取付①スライド収納 食洗機無し 調理キャビネット配管スペース有 Lタイプの取付手順1）～12）に従ってバックパネルを取付けてください。
- 2) その後、P13（5）－2リビング側収納タイプの取付①スライド収納・ノーマルタイプ 共通の取付手順1）～2）に従ってキャビネットを取付けてください。

② スライド収納 食洗機無し 調理キャビネット配管スペース無し Lタイプの場合

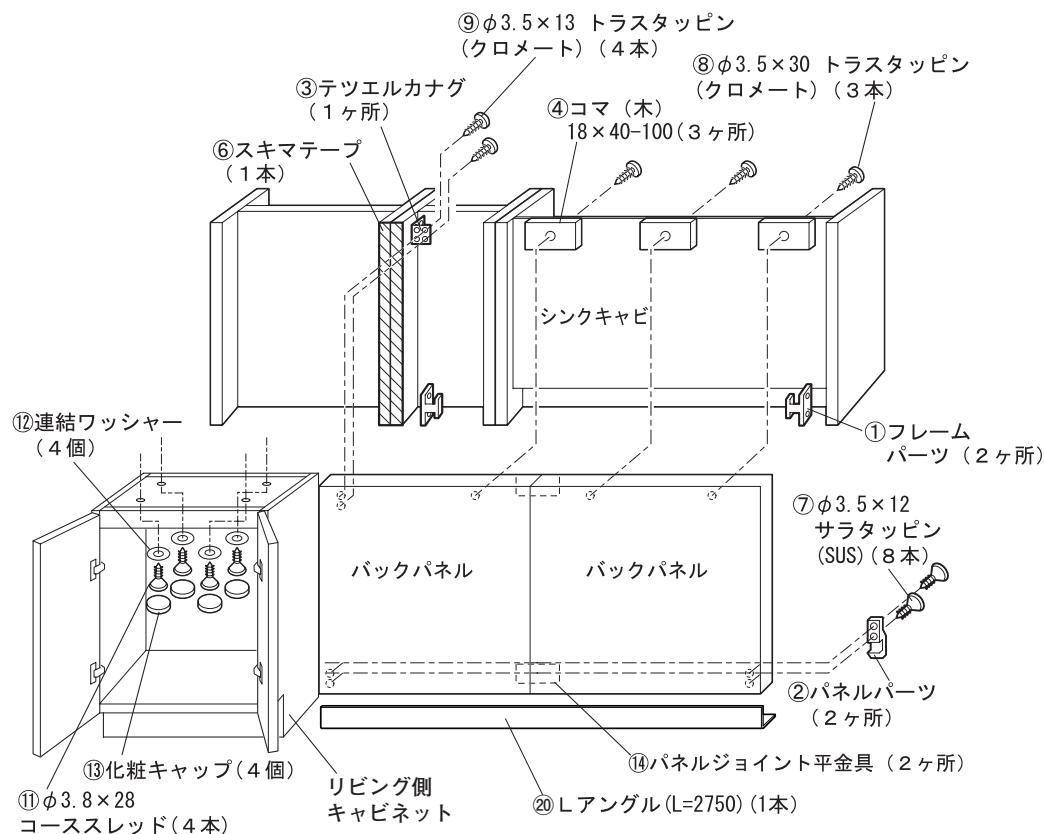


〔図－23〕

- 1) 図－23のレイアウトを参照し、P7～P9（5）－1リビング側パネルタイプの取付①スライド収納 食洗機無し Lタイプの取付手順1）～12）に従ってバックパネルを取付けてください。
- 2) その後、P13（5）－2リビング側収納タイプの取付①スライド収納・ノーマルタイプ 共通の取付手順1）～2）に従ってキャビネットを取付けてください。

5. 取付・設置手順（続き）

③ ノーマルタイプ 食洗機無し Lタイプの場合

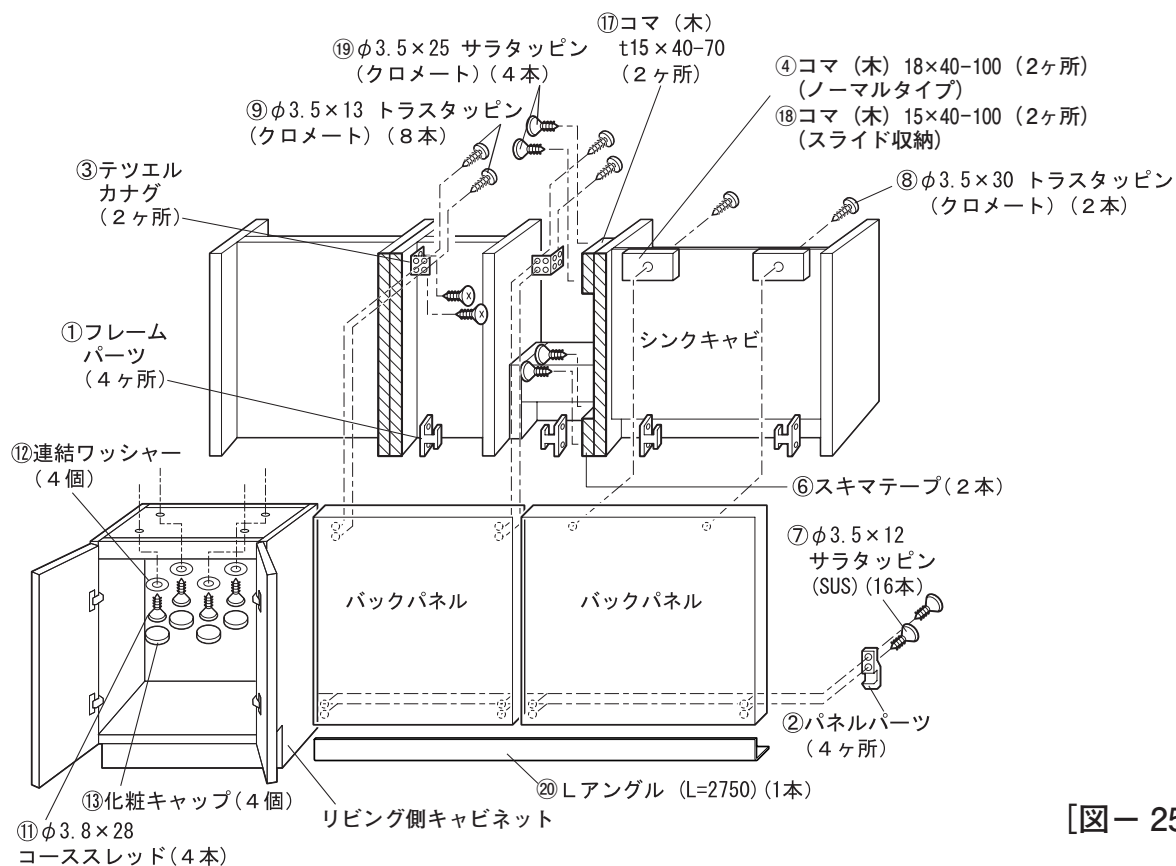


[図-24]

- 1) 図-24 のレイアウトを参照し、P10 (5) -1 リビング側パネルタイプの取付③ノーマルタイプ 食洗機無し Lタイプの取付手順1)～2)に従ってバックパネルを取付けてください。
- 2) その後、P13 (5) -2 リビング側収納タイプの取付①スライド収納・ノーマルタイプ 共通の取付手順1)～2)に従ってキャビネットを取付けてください。

5. 取付・設置手順（続き）

- ④ スライド収納 食洗機付き 調理キャビネット配管スペース有 Lタイプの場合
 ⑤ ノーマルタイプ 食洗機付き Lタイプの場合

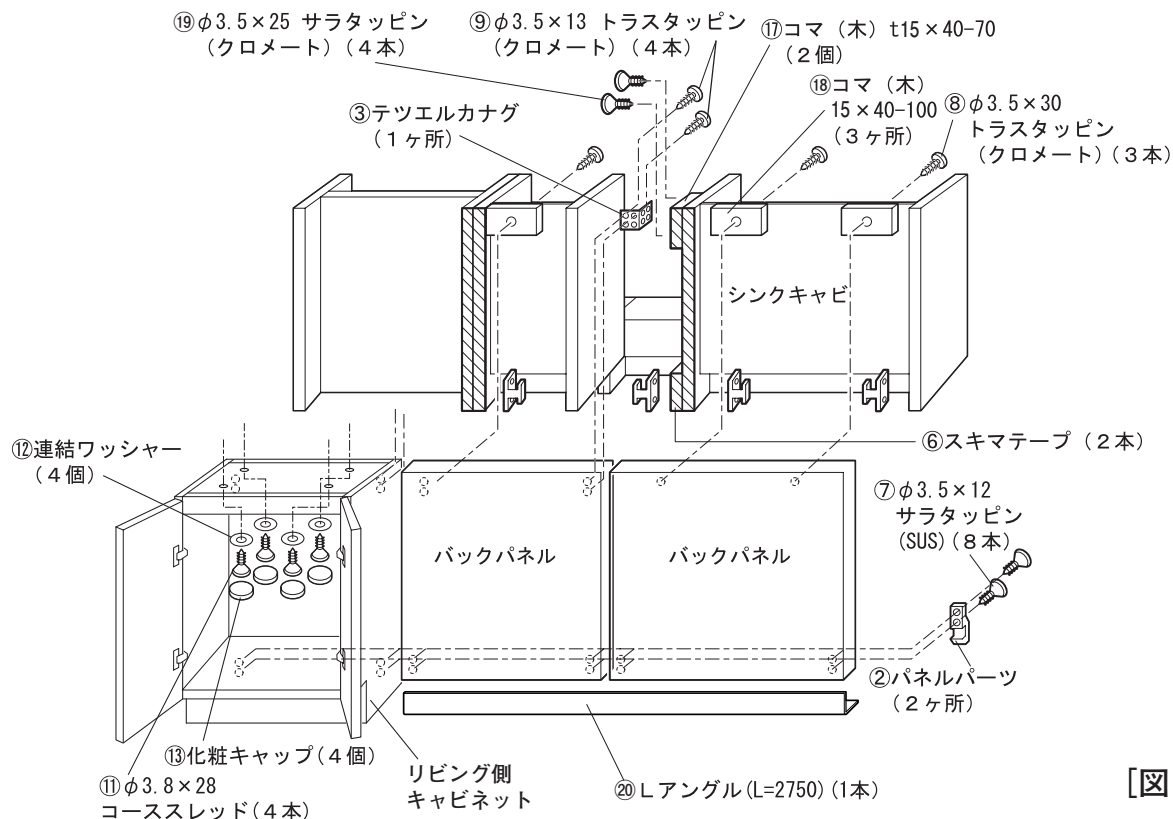


[図-25]

- 図-25のレイアウトを参照し、P11(5) - 1リビング側パネルタイプの取付④スライド収納 食洗機付き 調理キャビネット配管スペース有 Lタイプ・⑤ノーマルタイプ 食洗機付き Lタイプの取付手順1)～2)に従ってバックパネルを取付けてください。
- その後、P13(5) - 2リビング側収納タイプの取付①スライド収納・ノーマルタイプ 共通の取付手順1)～2)に従ってキャビネットを取付けてください。

5. 取付・設置手順（続き）

⑥ スライド収納 食洗機付き 調理キャビネット配管スペース無し Lタイプの場合



[図－26]

- 1) 図－26 のレイアウトを参照し、P 12 (5)－1 リビング側パネルタイプの取付⑥スライド収納 食洗機付き 調理キャビネット配管スペース無し Lタイプの取付手順1)～2)に従ってバックパネルを取付けてください。
- 2) その後、P 13 (5)－2 リビング側収納タイプの取付①スライド収納・ノーマルタイプ共通の取付手順1)～2)に従ってキャビネットを取付けてください。

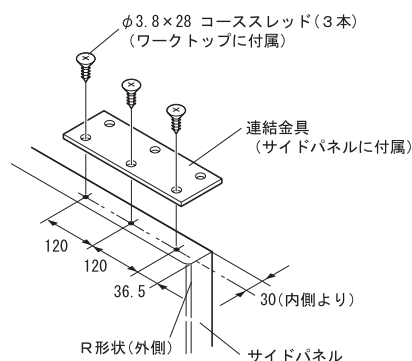
5. 取付・設置手順（続き）

(5) - 4 アイランド用サイドパネルの取付

アイランドでサイドパネル「* SPNDJE-965W」をご使用の場合は以下の手順で取付・設置してください。

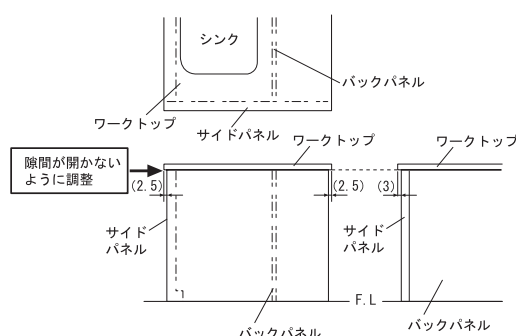
① リビング側パネルタイプの両サイド及びコンロ前収納タイプのシンクキャビネット側へ取付ける場合

- 1) サイドパネルに付属の連結金具をワークトップに付属している $\phi 3.8 \times 28$ コーススレッドでサイドパネルの上面に固定してください。
[図- 27 参照]



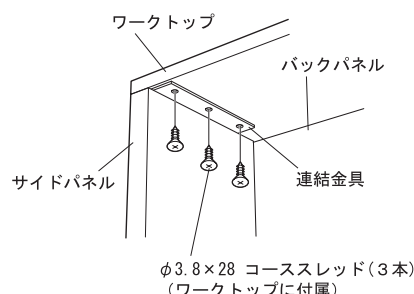
[図- 27]

- 2) サイドパネルをワークトップの下側に配置し、キャビネットの側板にあてがうように設置してください。その際にサイドパネルとF.Lとの間にワークトップに付属のスペーサーを入れてワークトップとサイドパネル上端に隙間が開かないように調整してください。また、ワークトップに対して前後・左右のチリが均等になるようにサイドパネルを設置してください。
[図- 28 参照]



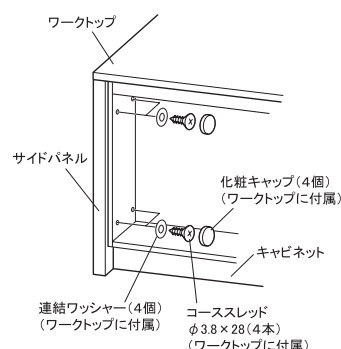
[図- 28]

- 3) ワークトップのリビング側の下側より、1) で取付けた連結金具のネジ穴よりワークトップに向かってワークトップに付属している $\phi 3.8 \times 28$ コーススレッドで固定してください。
[図- 29 参照]



[図- 29]

- 4) キッチン本体のキャビネットの内側より側板に下穴を4ヶ所あけ、ワークトップに付属の $\phi 3.8 \times 28$ コーススレッドに連結ワッシャーを通しサイドパネルと固定してください。固定後連結ワッシャーに化粧キャップを取付けてください。
[図- 30 参照]



[図- 30]

② リビング側収納タイプの両サイド及びコンロ前収納タイプのコンロキャビネット側へ取付ける場合

- 1) ①リビング側パネルタイプの両サイド及びコンロ前収納タイプのシンクキャビネット側へ取付ける場合の取付手順2)、4) に従ってサイドパネルを取付けてください。（サイドパネルに付属している連結金具は不要です）

5. 取付・設置手順（続き）

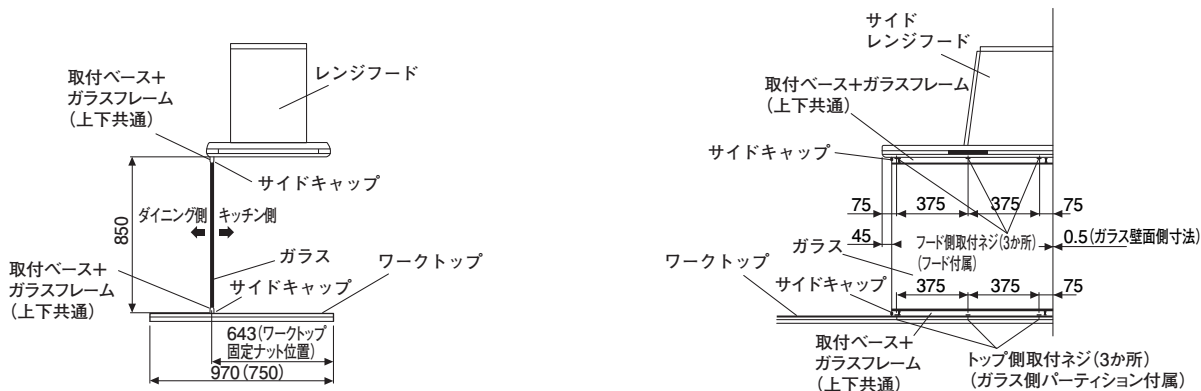
(6) ガラスパーティションの取り付け

⚠ 注意

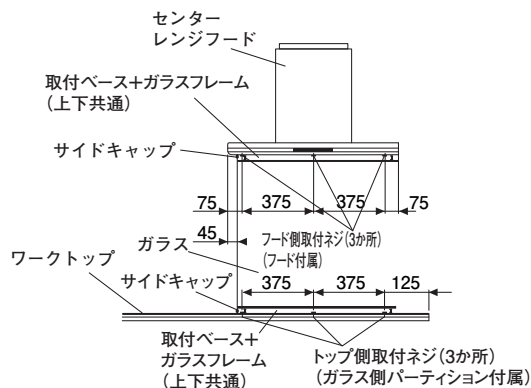
- レンジフード・ワークトップ・キャビネットは、取付・設置図および、各取付・設置説明書に従い、正しい位置に取り付けてください。



●ワイドカウンターの場合

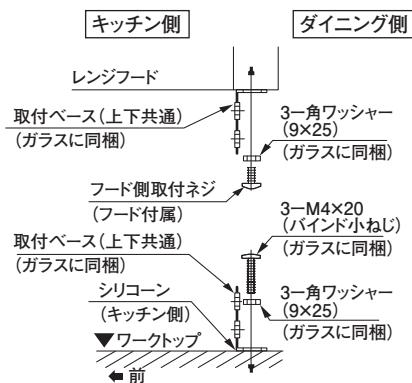


●アイランドの場合



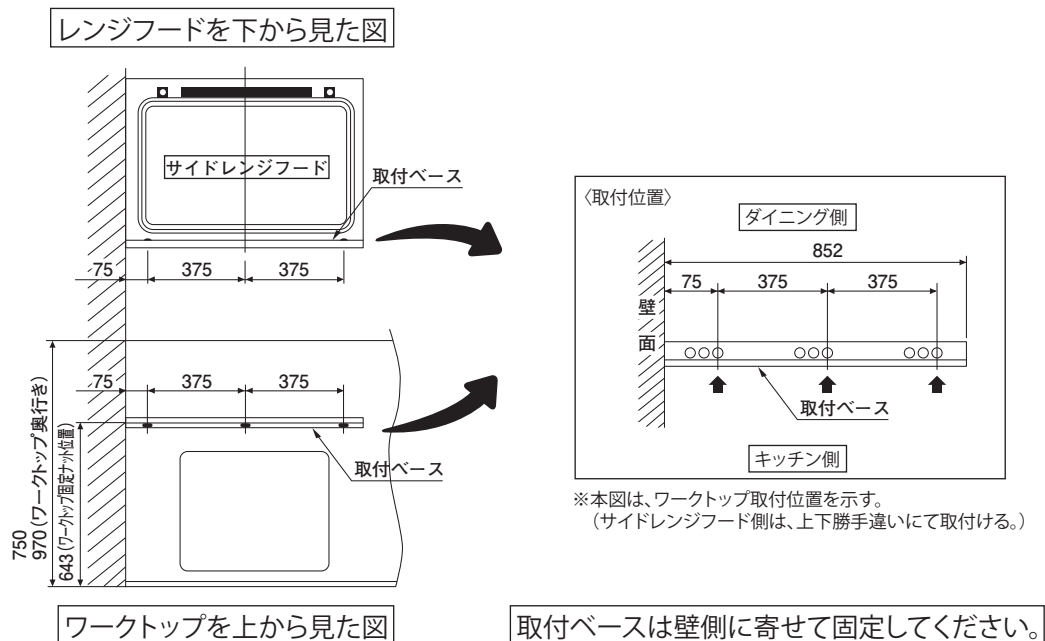
※図は、左シンクタイプを示す。

- ① ガラスパーティションの「取付ベース」を、レンジフードとワークトップに取り付けます。ガラスパーティション同梱の角ワッシャー（9×25）を必ず間に入れて、下図の通り固定してください。



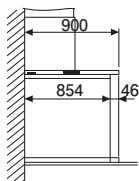
5. 取付・設置手順（続き）

●ワイドカウンターの場合

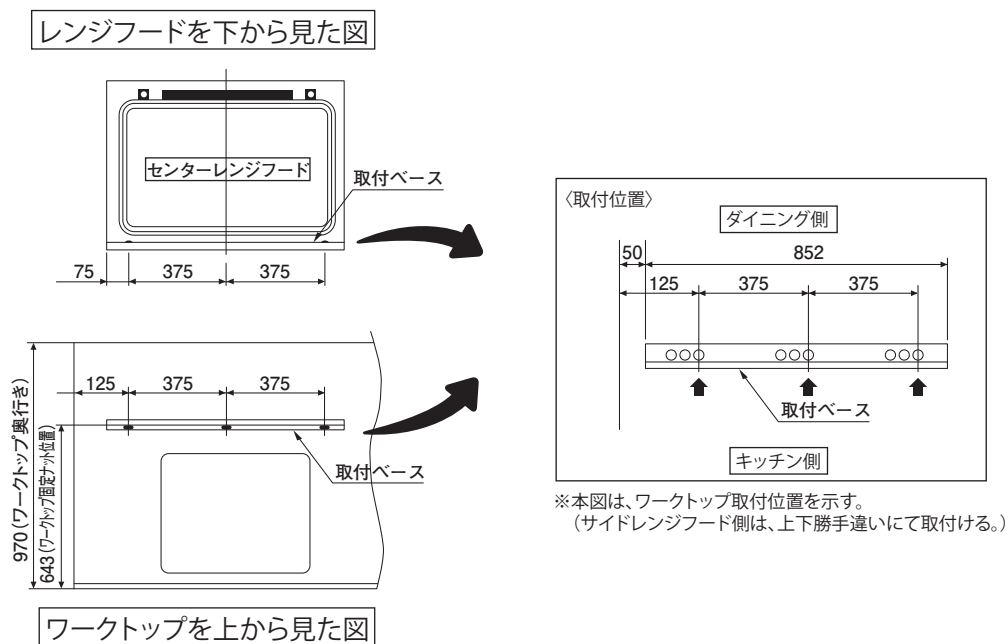


⚠ 注 意

- ガラスパーティションは壁側に寄せて設置してください。



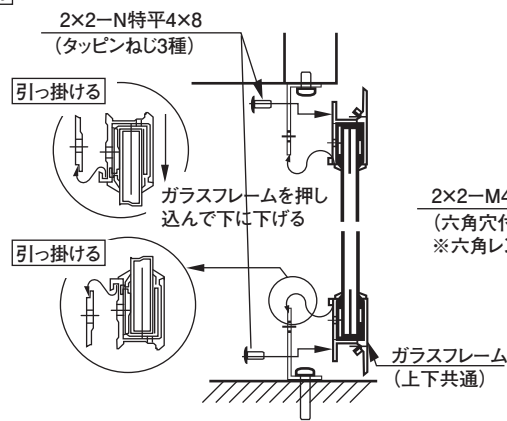
●アイランドの場合



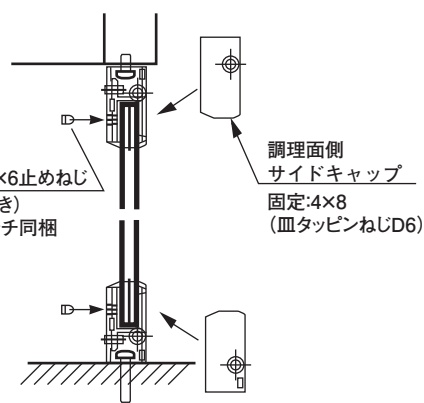
5. 取付・設置手順（続き）

- ② ガラスパーティション本体を下図の通り固定してください。

キッチン側

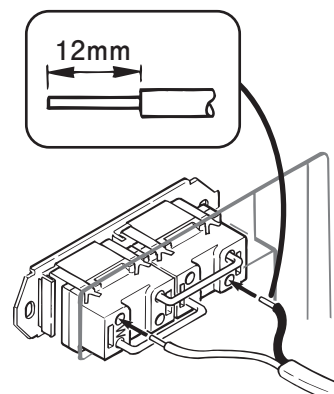


ダイニング側



(7) コンセント付バックパネルの配線工事

- ① Fケーブルの芯線（φ1.6）の被覆を12mm剥いてください。
- ② コンセント本体の背面に電源線を差し込んでください。



⚠ 警 告

- 結線する場合、電源線を奥まで差し込む。

差し込みが不十分な場合、発火するおそれがあり、焼損や火災の原因となります。



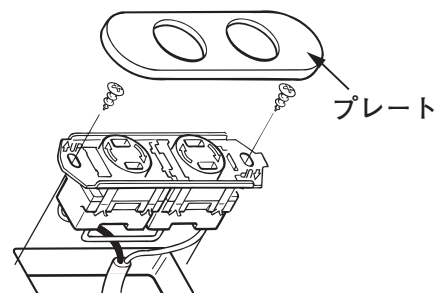
⚠ 注 意

- 配線工事は関連する法令、規定に従って、必ず「有資格者」が行う。
- 電源は必ず定格 15A 以上のものを単独で使用する。

接続や固定が不完全な場合や、定格以下のものを使用すると発煙や火災の原因になります。



- ③ 背面のコードはゆっくりキャビネット内に押し込み、コンセント本体をネジ2本でバックパネルに固定してください。
- ④ プレートを取付けてください。



(8) 扉の調整方法

- 扉の調整は丁番で行うことができます。

[ベースキャビネットの取付・設置説明書を参照してください。]

6. 仕上げ

(1) ワークトップと壁面間のシール（ワイドカウンタータイプのみ）

- ワークトップと壁面の間は、シリコンシーラー等を使用して完全にシールしてください。
- 壁とワークトップ端面の隙間が4mm以上ある時は、隙間を補填材で埋めた後シールをしてください。

(2) 清掃

- シンク内のゴミや異物を取り除いてください。
- ちょっとした汚れは柔らかい布で軽くふいてください。
- 汚れのひどいときは、中性洗剤をスポンジか柔らかい布に含ませて軽くふいていただいた後、軽く水ぶきしてください。水ぶき後は、必ず乾いた布で水分をふきとってください。
- 保護フィルムの貼ってある扉及び化粧パネル・パーテーション・サイドパネルは、表面・小口面の保護フィルムをはがしてください

⚠ 注 意

- 固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤・ぬめり取り剤は、使ったり、近づけたりしない。

水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。保管の場所や方法に十分注意してください。その他の洗剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。



- 硫酸・塩酸系の強酸類や、その他薬品類は絶対に使用しない。

変色・変質・変形・破損等の原因になります。



- 通水後シンクの中の水滴を拭き取り、封水切れが無いを確認する。

シンク内の水垢付着や浄化槽の塩素ガス等が逆流し、孔食が発生するおそれがあります。



お 願 い

- 清掃をする場合は、台所用中性洗剤を使用してください。

その他の洗剤及びベンジン・シンナーなどを使用すると、扉の変色、変質の原因になります。



7. 点検

(1) 安全点検

設置完了後、必ず各部の点検を行い異常のないことを確かめてください。

〈点検のポイント〉

- (1) ワークトップとキャビネットはしっかり固定されていますか。
- (2) 排水ストレーナーはしっかり取付けられていますか。
- (3) 排水ホースは排水管に押入されていますか。
- (4) 防臭キャップは排水管にしっかりはめ込まれていますか。
- (5) 扉・引出し前板にがたつき・傾きはありますか。
- (6) 棚受けは根元までしっかり押し込んでありますか。

(2) 組込機器の試運転

製品に組み込まれている機器類については、機器に添付されている試運転の方法または操作手順に従って正常に作動することを確認してください。

8. 完了後の処置

- (1) 商品の養生について
 - ・ 製品および組込機器などは、お引渡しまでの間、キズや汚れがつかないように覆いをしてください。
- (2) 取扱説明書の保管・引渡し方法
 - ・ 製品および組込機器等の取扱説明書は、とりまとめて保管し、お引渡しの際、不足のないことを確認してお客様にお渡しください。

9. 残材処理

- (1) 梱包材その他残材の処置

不要部材を処分する場合は、必ず公的許可を受けている業者に依頼してください。

株式会社 ハウステック

群馬県高崎市栄町1-1 ヤマダホールディングス本社11階内 〒370-0841 Tel.027-395-0410 www.housetec.co.jp